

自治体クラウドファンディング事業について

議案 番号	47	資料 番号	1
総務課			

1. 進捗状況 について

小学校等のエアコン整備にあたり、財源確保のために実施している「自治体クラウドファンディング」について、全国から多くの応援・賛同をいただき、間もなく寄附額が目標額に達する見込みです。

(1) 寄附の状況 【目標額：10億円】

項目	H30年度 (H30.9.21～H31.3.31)	R元年度 (H31.4.1～R元.6.30)	計
寄附申込者数	15,521 人	7,499 人	23,020 人
寄附申込額	612,015 千円	317,250 千円	929,265 千円

※ 6/1～6/30の寄附金額 1,643千円/日

※ 目標までの寄附金額 = 70,735千円 (目標額 - 寄附申込額) / 1,643千円 = 43日

8月中旬
達成見込み

(2) エアコン整備事業の状況

施設区分	竣工年月
幼稚園 (燕北、燕東)	H31.3
保育園 (つぼみ)	
小学校 (分水小学校を除く14校)	R元.6



〔 予定どおり
6月末にすべて完了
写真：吉田小学校 〕

2. 今後の方針 について

「自治体クラウドファンディング」は、厳しい財政状況にあっても、市が実施すべき事業の実現に向けて、財源を確保するための重要な手段となっています。

昨年9月の寄附募集開始以来、好評・好調を維持していることから、小学校等へのエアコン整備に続き、間髪を入れずに次なる事業の実現を目指し、引き続き寄附を募っていく必要があります。

(1) 公共施設の現状

本年3月に示した「燕市建物系公共施設保有量適正化計画」に基づき、公共施設の集約化等の検討を進めなければならない一方で、**将来的にも必要な施設については、大規模改修等を行って**いかなければなりません。

(例)	施設名 (建築年等)	前期 (R元~R4)	中期 (R5~R14)	後期 (R15~26)
	ビジョンよしだ (H6)	存続 大規模改修期	機能集約 (吉田プールを集約)	存続
	分水総合体育館 (S50,H22)	存続 体育館 天井耐震等改修期	存続 外装・設備改修	存続
	スポーツランド燕 (H6,H22)	存続	機能集約 野球場管理棟 大規模改修期 (小中川コミュニティセンターを集約)	存続 体育館・屋内練習場 大規模改修期

※「燕市建物系公共施設保有量適正化計画 (H31.3)」より抜粋

(2) 実現を目指す事業

子どもから高齢の方まで、男女問わずに多くの市民が利用するスポーツ施設は、体力や競技力の向上のみならず、健康づくりの増進など、幅広い世代において様々な目的で利用されています。

スポーツ施設も他の公共施設と同様に、施設改修期の到来とともに集約化等を検討しますが、拠点となる施設は改修等が必要であり、そのためには今後、数十億円の見込み費用が見込まれます。

市民サービスにおいて、子育てや福祉の充実、生活環境や道路環境の保全など、生活に直結するサービスを抑えて、スポーツ施設等のハード整備への財政投資は特に厳しいことから、自治体クラウドファンディングを活用して、財源確保に努めたいと考えています。

スポーツ施設改修等のための資金調達

【目標寄附額】 30億円／3年

(3) 今後のスケジュール

7月18日

臨時会にて補正予算を提案
(募集経費及び基金積立金)



議決後、協力事業者の募集開始

予算科目	補正額	備考
【歳入】 寄附金	600,000 千円	※10億×7/12月
【歳出】 返礼品贈呈代等	240,000 千円	寄附金の40%
基金積立金	360,000 千円	寄附金の60%

※ 現在の寄附ペース (約10億円／年)

8月 (予定)

小学校等のエアコン整備の**目標寄附額達成後**、寄附募集開始

スポーツ施設の改修等に当たっては、「燕市建物系公共施設保有量適正化計画」に基づき改修等の時期の検討を進め、改修内容・予算等については、これまでと同様に議会に提案させていただきます。